



令和3年度  
ひめじ下水道レポート



令和5年3月  
姫路市上下水道局



# 第1章 姫路市下水道事業経営戦略の概要

## 直面している課題

- 使用料収入の減少
- 施設の老朽化と改築更新費用の増大
- 浸水対策事業への多額の投資

## 策定の背景

- ・平成5年度から12年度にかけて大規模な整備を実施、平成18年3月に1市4町合併
- ・本来は下水道使用料収入で賄うべき経費を一般会計からの繰入金で賄っている。

## 効率化・経営健全化の取り組み

- 1 経営基盤の強化
- 2 投資の合理化
- 3 危機管理体制の強化

## 投資計画

- 1 老朽化対策事業
- 2 浸水対策事業
- 3 コミュニティ・プラントと農業集落排水処理施設の公共下水道への接続事業

## 進捗管理

適宜、評価・検証を行う

※ 必要に応じて経営戦略を修正する

Action  
改善行動

Plan  
計画

Check  
振り返り

Do  
実行

# 姫路市下水道事業経営戦略

# 第2章 令和3年度の事業の状況

## 1 事業の経過及び成果

- ・ 人口普及率 97.5%  
管路の布設延長 約3,166km (中核市1位)

### 課題

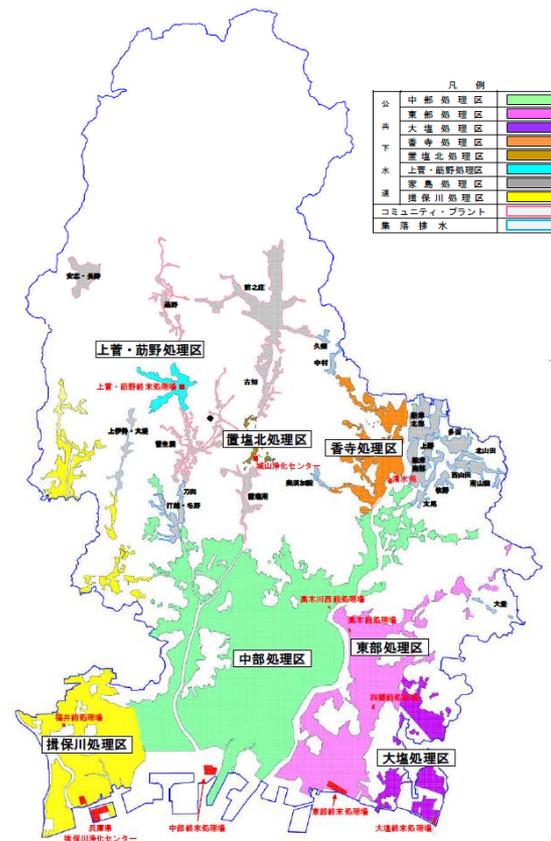
汚水処理費用の全額を下水道使用料収入で賄うことができていない。

### 現状

一般会計から多額の資金を繰入れている。

### 経営改善に向けた取組

業務効率の向上、資産の有効活用による収入増加や電力調達方法の見直しによる経費削減等に取り組む、市民の安全で快適な生活の確保に努めている。



## 2 収入・支出に関する事項

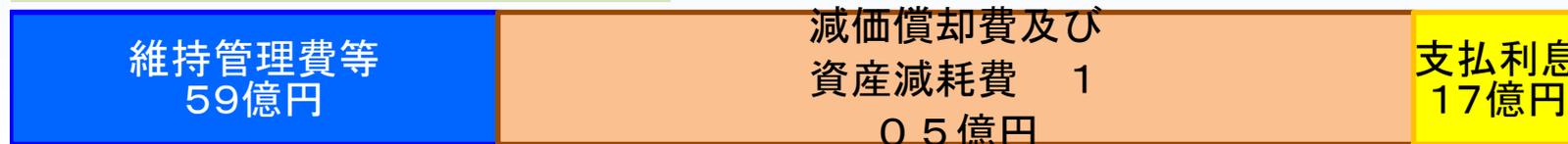
### (1) 収益的収支 (消費税抜)

<収益的収入 181億円>

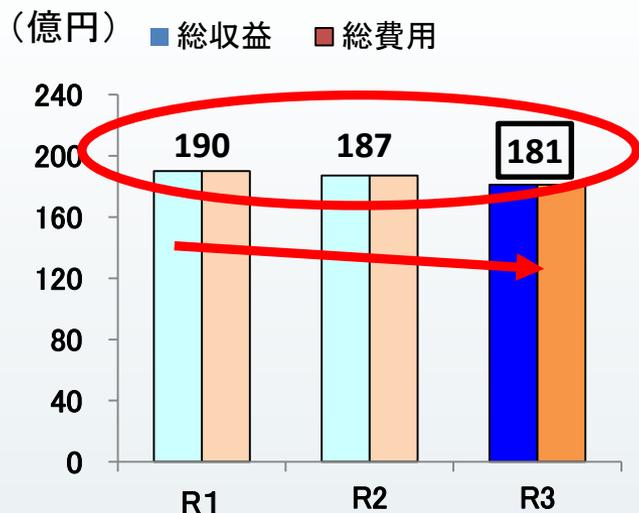
その他  
2億円



<収益的支出 181億円>



当期純損益  
0円



総収益と総費用が均衡



収支不足を補うために、純利益が0円になる額を上限として一般会計から繰入

【総括】

使用料収入は減少したが、支払利息が減少したため、財務面での健全性は維持している。

## 2 収入・支出に関する事項

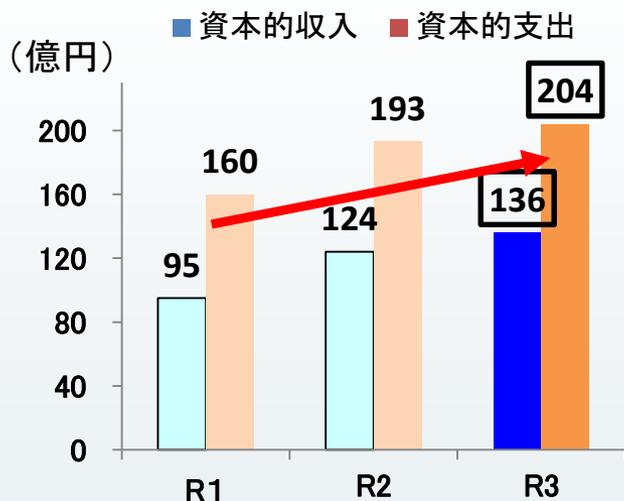
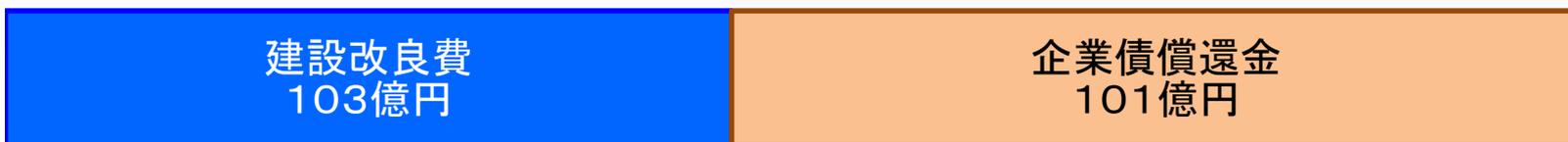
### (2) 資本的収支 (消費税込)

<資本的収入 136億円>



内部留保資金等※で補てん

<資本的支出 204億円>



#### ※内部留保資金等とは

収益的収支における、現金の支出を必要としない費用（減価償却費、資産減耗費など）と収入（長期前受金戻入など）の差額で、現金の支出を伴わないため内部に留保される資金等をいう。

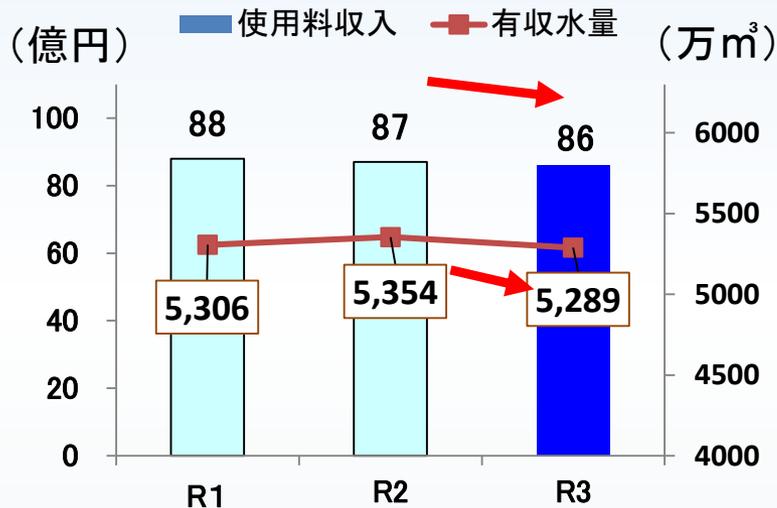
#### 【総括】

国の補正予算等により、浸水対策事業に係る整備事業費が増加

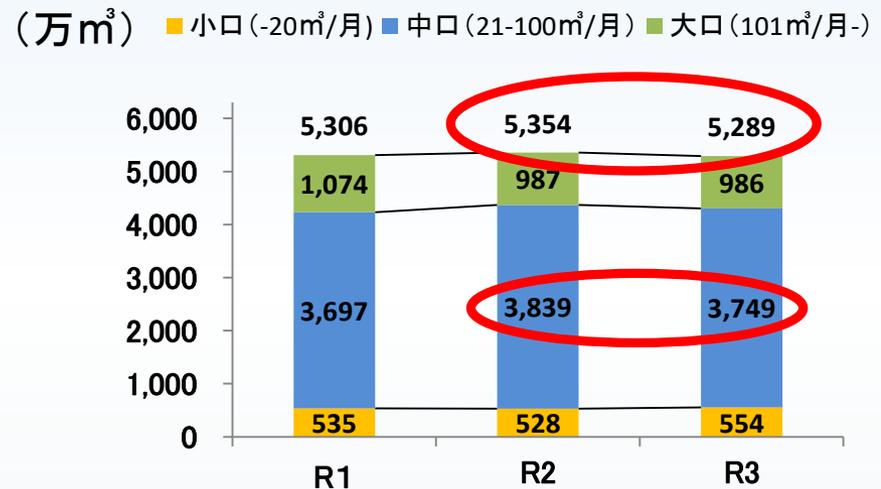
## 2 収入・支出に関する事項

### (3) 下水道使用料 (一般汚水)

#### 使用料収入 (消費税抜)



#### 階層別有収水量の推移



使用料収入は1億円減収し、有収水量は65万m³減少

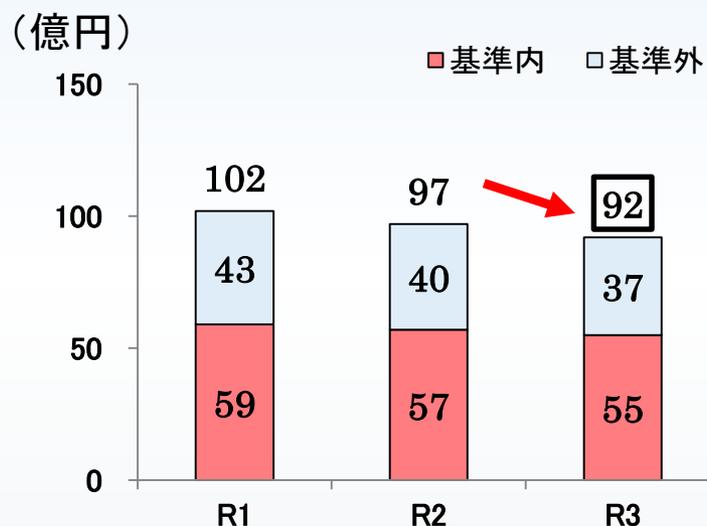


コロナ禍に伴う在宅等により、小口利用者の有収水量が増加したが、中口・大口利用者の有収水量が大きく減少したことによるもの

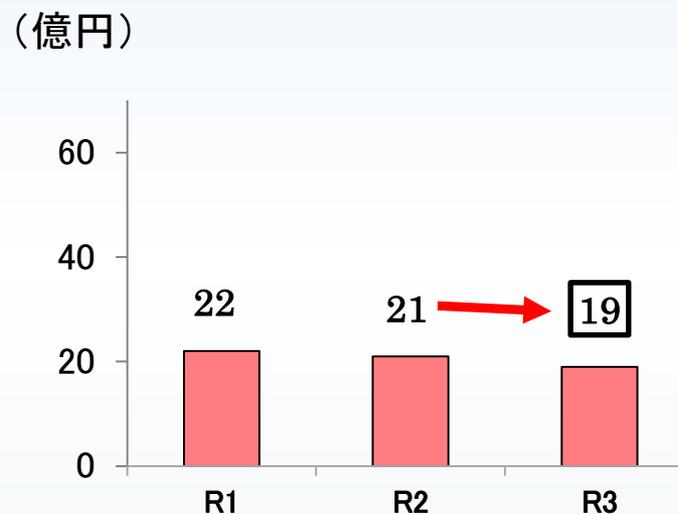
## 2 収入・支出に関する事項

### (4) 一般会計繰入金

#### 【全体】



#### 【不採算経費に対する繰入金】



計画的な投資により、企業債の残高が減少し、繰入金全体としては減少している。



不採算経費に対する繰入金は、ほぼ横ばい。

### 3 下水道の普及に関する状況（各年度末時点）

		令和3年度	令和2年度	増減
行政区域内人口	A	529,450人	532,637人	△ 3,187人
処理区域内人口	B	516,256人	519,188人	△ 2,932人
水洗化人口	C	505,722人	508,241人	△ 2,519人
人口普及率	(B/A)	97.5%	97.5%	0.0ポイント
区域内水洗化率	(C/B)	98.0%	97.9%	+ 0.1ポイント
管の総延長		3,166km	3,156km	+ 10km

（公共下水道事業、コミュニティ・プラント事業及び集落排水事業の合計）

## 4 施設の状況

		令和3年度	令和2年度
公共下水道事業	終末処理場	7か所	7か所
	県営流域下水道終末処理場	1か所	1か所
	前処理場	5か所	5か所
	ポンプ場	36か所	36か所
コミュニティ・プラント事業	コミュニティ・プラント	6か所	6か所
集落排水事業	農業集落排水処理施設	11か所	14か所
	漁業集落排水処理施設	1か所	1か所

## 5 財務諸表

### (1) 損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(消費税抜)

科 目	令和3年度
① 営業収益	106億8,139万円
② 営業費用	162億8,282万円
③ 営業利益 (①－②)	△ 56億 143万円
④ 営業外収益	74億 258万円
⑤ 営業外費用	18億 238万円
⑥ 経常利益 (③＋④－⑤)	△ 123万円
⑦ 特別利益	123万円
⑧ 特別損失	0円
⑨ 当年度純利益 (⑥＋⑦－⑧)	0円

## (2) 貸借対照表

(令和4年3月31日)

科 目	令和3年度	科 目	令和3年度
(資産の部)		(負債の部)	
固定資産	2,668億4,103万円	固定負債	821億4,370万円
土地	128億6,192万円	流動負債	154億4,272万円
土地以外	2,539億7,911万円	繰延収益	954億3,770万円
流動資産	78億6,516万円	負債合計	1,930億2,412万円
		(資本の部)	
		資本金	728億3,236万円
		剰余金	88億4,971万円
		資本合計	816億8,207万円
資産合計	2,747億 619万円	負債・資本合計	2,747億 619万円

### (3) キャッシュ・フロー計算書 (令和3年4月から令和4年3月まで)

科 目	令和3年度
① 業務活動によるキャッシュ・フロー	63億 165万円
当年度純利益	0円
② 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 29億7,948万円
③ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,332万円
資金増減額 (①+②+③)	32億7,885万円
資金期首残高	33億3,539万円
資金期末残高	66億1,424万円

# 第3章 経営健全化の取組

## 1 経営基盤の強化に関する取組

- (1) 組織の活性化と人材の育成
- (2) 効率的な組織の整備
- (3) 定員管理の推進
- (4) 職員の給与の適正化
- (5) 民間の資金・ノウハウの活用
- (6) 処理区域内での早期水洗化の促進
- (7) 収納率の向上
- (8) 資産の有効活用等
- (9) 資金管理・調達に関する取組
- (10) 不明水対策
- (11) その他経営基盤強化の取組



中部析水苑の太陽光発電施設

## 2 投資の合理化に関する取組

### (1) 計画的な投資と長寿命化

ストックマネジメント計画に基づく改築更新事業の実施

### (2) 新技術の活用

省エネルギー型機器や新工法の導入について、他事業、他都市での実績の調査・研究を継続して実施

## 3 危機管理体制の強化に関する取組

### (1) 危機管理等の体制整備

業務継続計画の策定、非常時参集訓練の実施

### (2) 施設の耐震化

令和3年度実績：6.4km（目標値：10km/年）

### (3) 公共用水域の水質保全

# 第4章 投資事業

## 1 老朽化対策事業

### (1) 管きよの老朽化対策事業

令和3年度 点検調査実績

→27.3km(目標値:30km/年)

(姫路第一分区、姫路第二分区等14.0km・包括委託5.3km・管口点検235箇所(8.0km))

令和3年度 改築更新実績

→ 6.4km(目標値:10km/年)

### (2) 施設の老朽化対策事業

<主な工事>

- ・大塩処理場汚泥処理設備他改築工事
- ・東部処理場配電設備改築工事
- ・高木ポンプ場主ポンプ他改築(機械設備)工事 等

損傷部からの流入水



管更生工法

## 2 浸水対策事業

雨水浸透ます等の設置

### (1) 雨水排水計画の見直し

市川左岸第三排水区を見直し

### (2) 雨水ポンプ場、雨水幹線、雨水貯留池等の整備

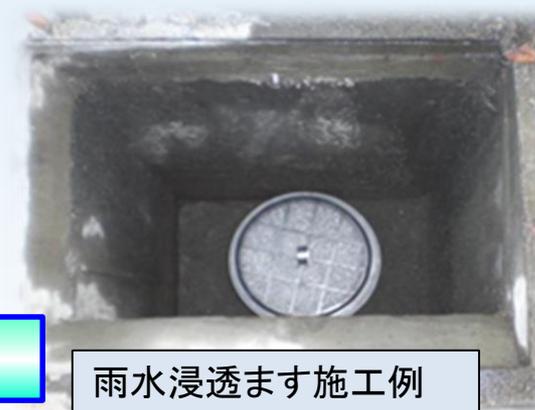
主な工事：八家川第五ポンプ場、汐入川才西川放水路幹線、  
広畑本町貯留管

### (3) 雨水浸透ますの整備

設置要望無し

### (4) 雨水貯留タンクの設置助成

令和3年度助成実績：31件



### 3 コミュニティ・プラントと農業集落排水の 公共下水道の接続事業

公共下水道に近接し、老朽化が著しい地区から順次、コミュニティ・プラントと農業集落排水処理施設を公共下水道へ接続



老朽化施設の多額の改築更新費及び  
維持管理費を削減

#### 直近の接続箇所

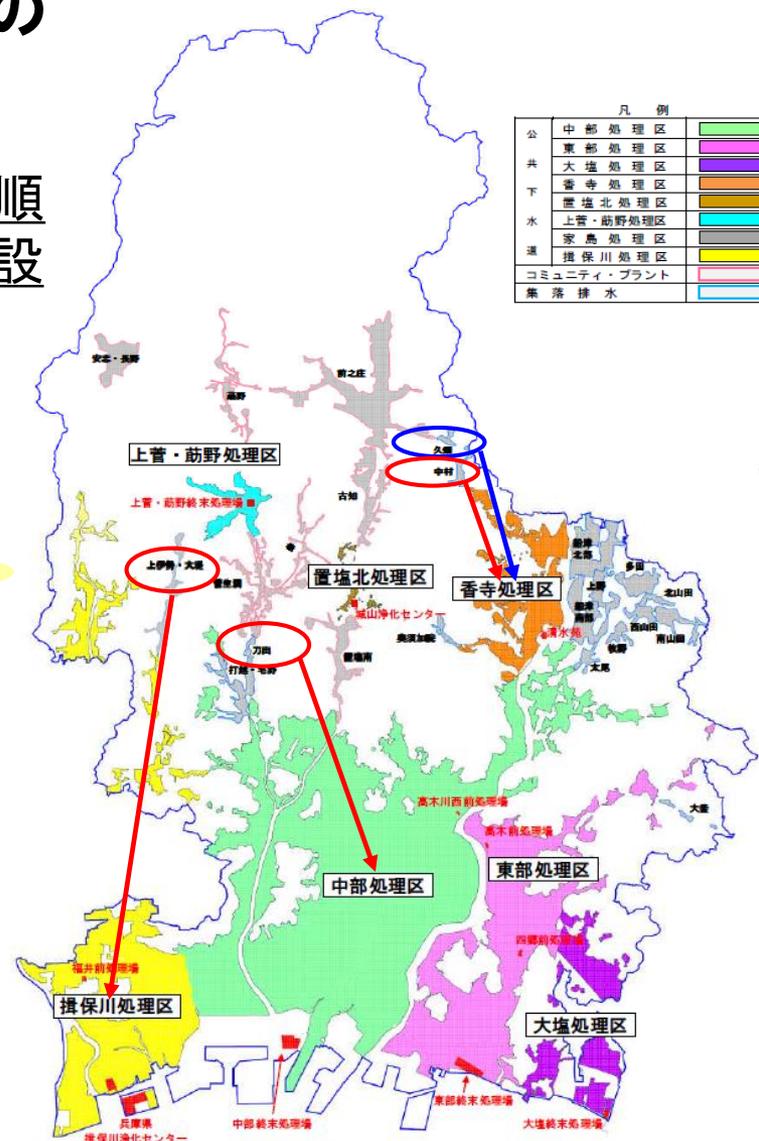
- 令和3年4月1日接続  
刀出、中村、上伊勢・大堤地区
- 令和4年4月1日接続  
久畑地区

#### コミプラ・集排施設数

平成26年度末  
32か所



令和3年度末  
18か所



## 4 経営戦略予定額との比較

### 令和3年度経営戦略予定額に対する投資事業実績

区 分		令和3年度 実績	令和3年度 予定	達成率
優先事業	老朽化対策事業	33億6,977万円	39億7,355万円	84.8%
	浸水対策事業	47億4,093万円	67億8,756万円	69.8%
	コミュニティ・プラントと 農業集落排水の公共 下水道への接続事業	4億8,449万円	6億8,429万円	70.8%
その他(未普及対策等)		9億3,045万円	15億4,400万円	60.3%
合 計		95億2,564万円	129億8,940万円	73.3%

# 令和3年度投資事業に対する

## 国庫補助金の交付決定実績

補助対象要望額	補助対象決定額	補助決定率
68.5 億円	67.7 億円	98.8 %

# 第5章 経営指標の動向

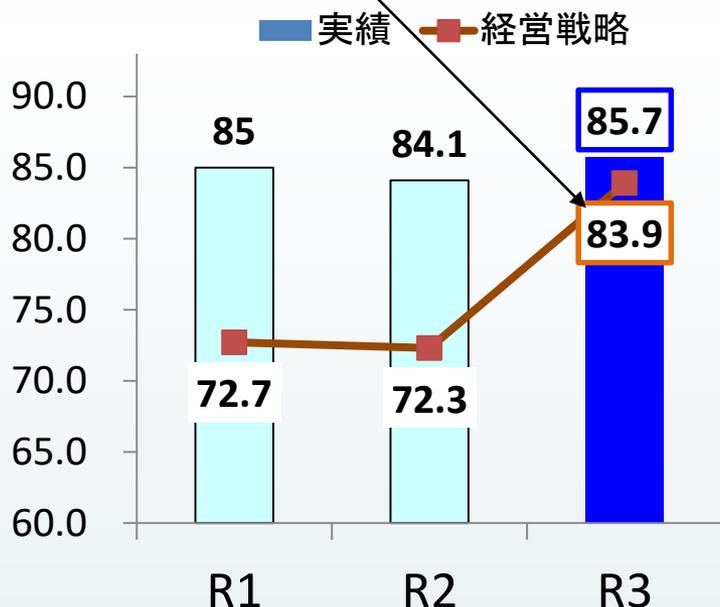
## 1 数値目標の動向

### (1) 経費充足率

(※一般污水)

R3経営戦略中間見直し  
(H29. 4月~の使用料改定を目標値に反映)

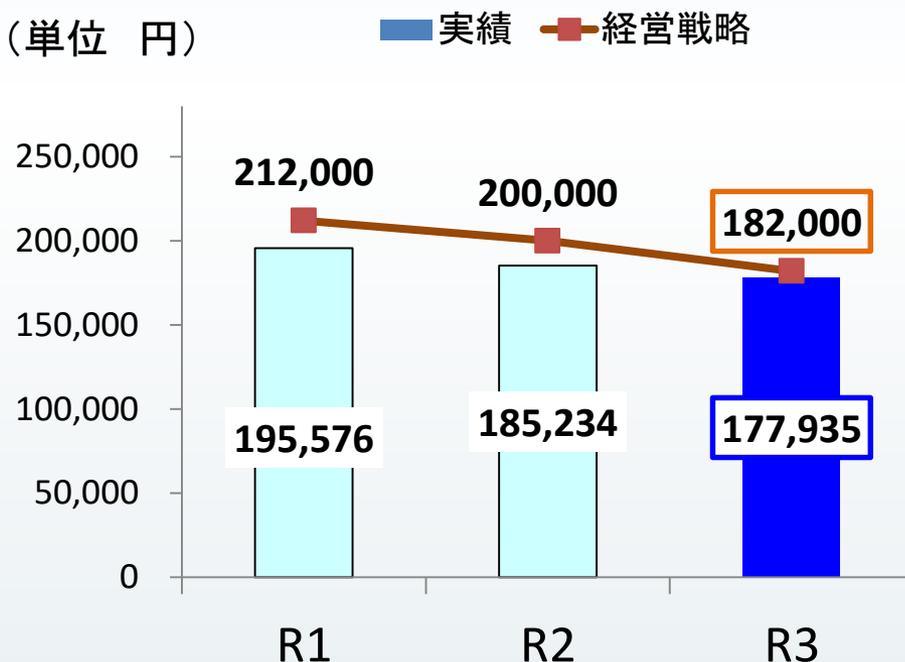
(単位 %)



### (2) 処理区域内人口

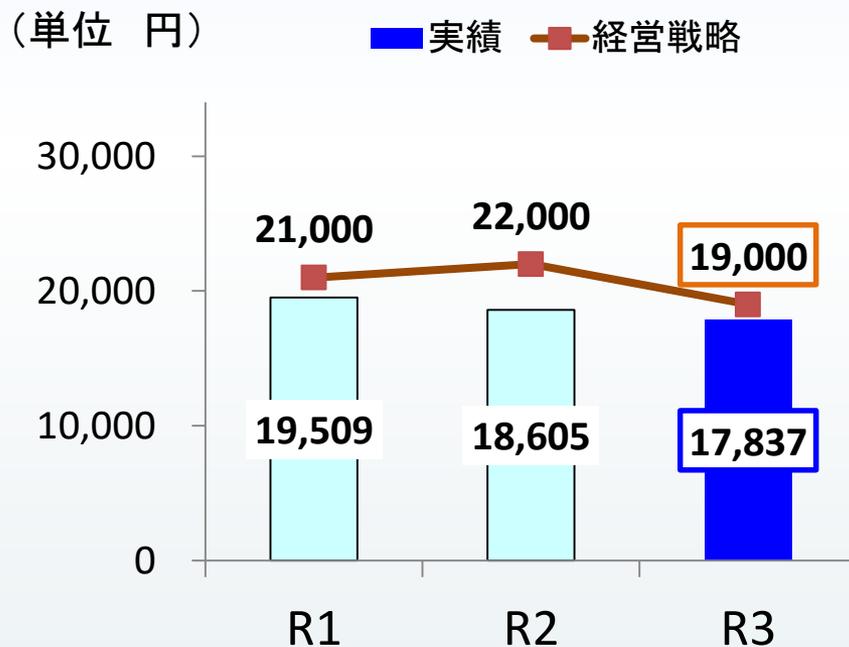
### 1人あたり企業債残高

(単位 円)



# 1 数値目標の動向

## (3) 処理区域内人口 1人あたり繰入金



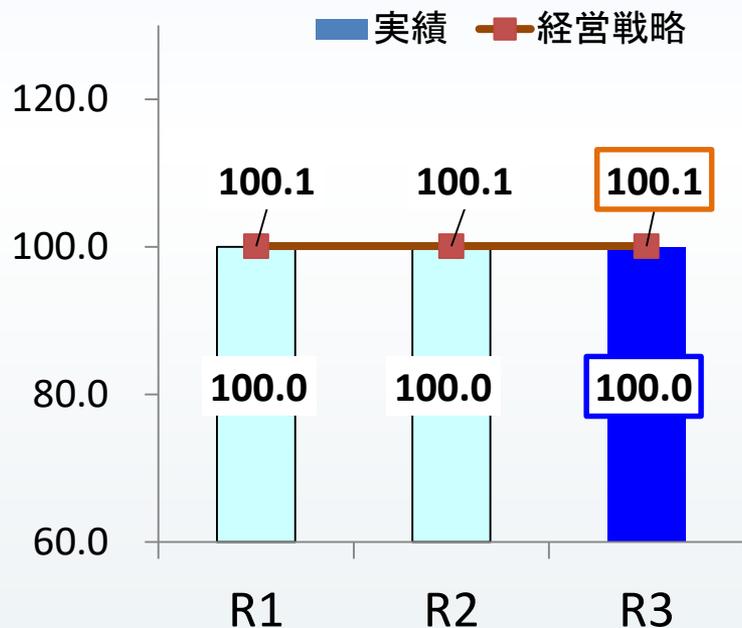
## 2 経営指標の動向

【経営の健全性】

### (1) 経常収支比率

(※公共下水道事業)

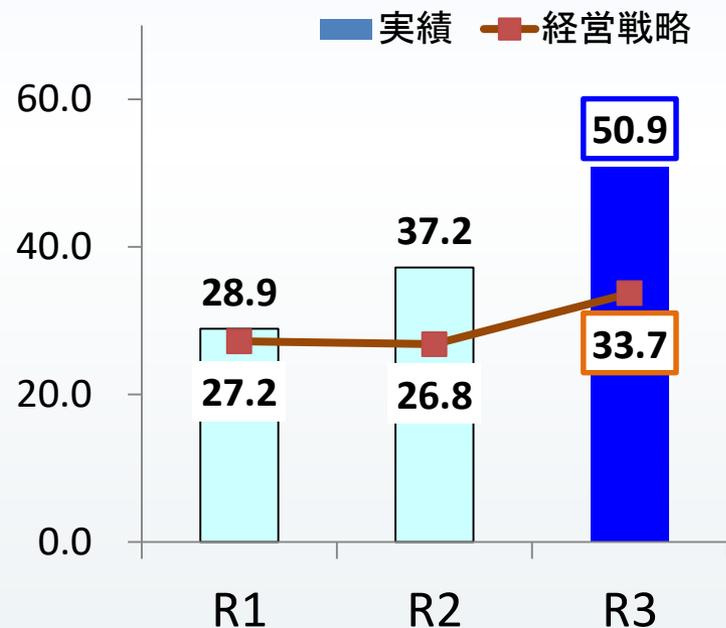
(単位 %)



【経営の健全性】

### (2) 流動比率

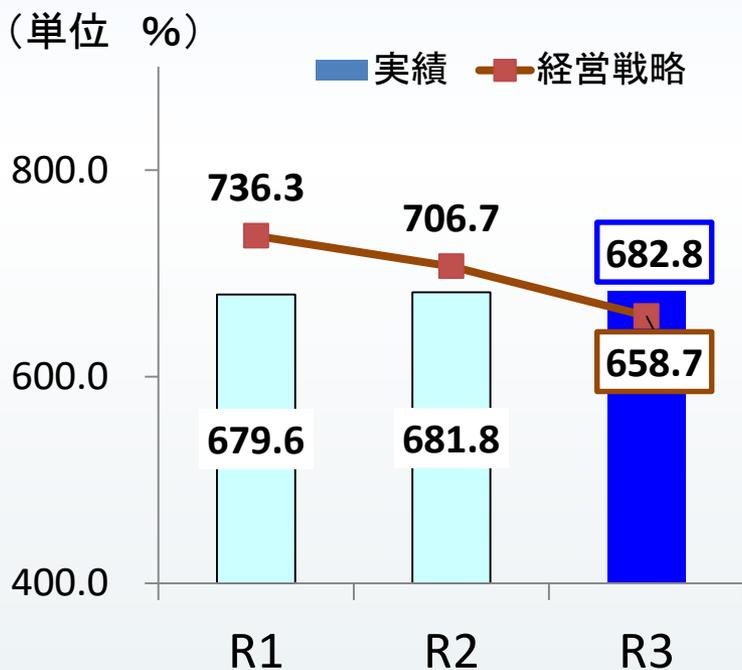
(単位 %)



## 2 経営指標の動向

【経営の健全性】

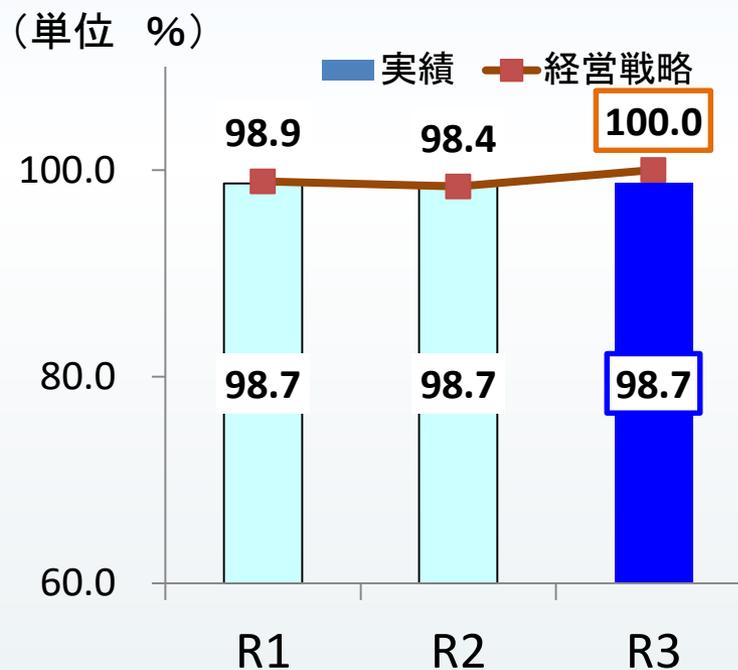
### (3) 企業債残高 対事業規模比率



【経営の効率性】

### (4) 経費回収率

(※一般汚水)



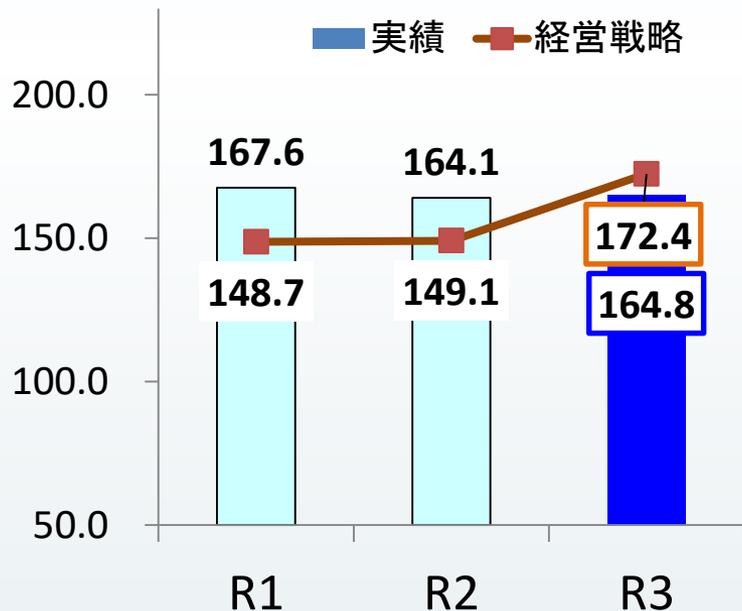
## 2 経営指標の動向

【経営の効率性】

### (5) 汚水処理原価

(※一般汚水)

(単位 円/m<sup>3</sup>)

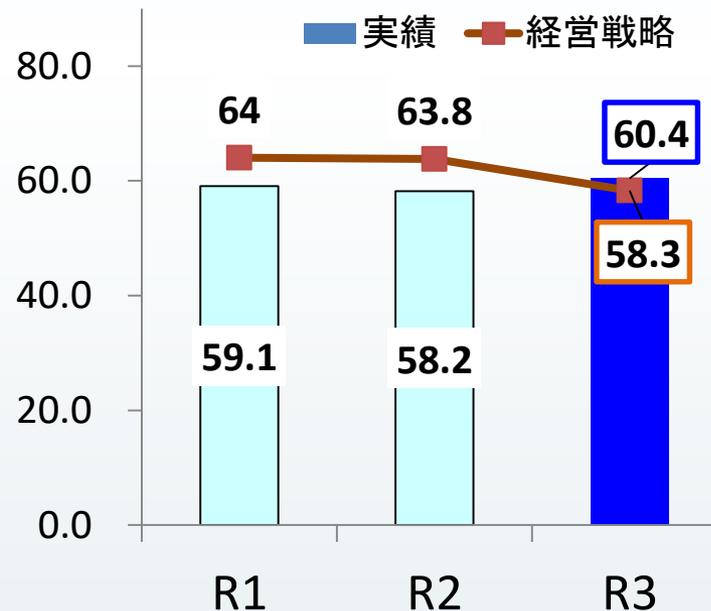


【経営の効率性】

### (6) 施設利用率

(※公共下水道事業)

(単位 %)

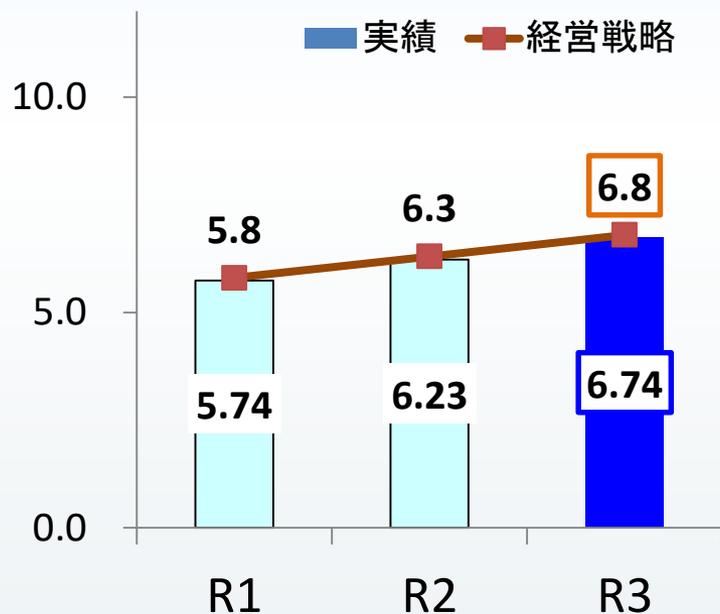


## 2 経営指標の動向

【老朽化の状況】

### (7) 管きよ老朽化率

(単位 %)



【老朽化の状況】

### (8) 管きよ改善率

(単位 %)

